

島原農業高校における食育の取り組み

1. はじめに

本校は、農業高校として農業科学科・園芸科学科・食品科学科・生活福祉科 4 学科を設置しており、日頃より、野菜・草花・果樹、動物など命に関わって学習することができる学校である。

また、プロジェクト学習が盛んであり、各学科の生徒たちは様々なテーマを設定し日々研究に取り組んでいる。

しかし、近年農業高校に入学する生徒たちも生活様式の変化、多様化に伴い生活体験に乏しい生徒が多くなり、生活の知識力・技術力は低下しつつある。特に食生活においても、欠食や食の外部化、加工食品の摂取量の増加など食の簡便化も進んでいる。(図 1)

島農生アンケート調査(372名)

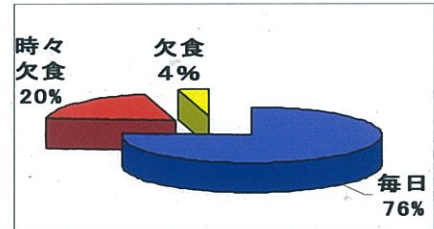


図1 朝食は毎日食べますか？

2. 校内における食育の取り組み



保育園児との調理実習



農業鑑定競技

家庭科：家庭総合・家庭基礎…食について学習(食を選びとる力)と生活力をつける調理実習

専門教科フードデザイン…食についての学習、調理実習

各種コンクールへの参加

地域の食材を使った料理 ・がんばらば国体アイデア料理

「はとしロール…鰹を使って」

牛乳・乳製品コンクール「ミルクわらび餅ショウガ入り」

保育…保育園児と収穫した野菜を使っての調理

「にんじんのシフォンケーキ・ロールサンド」

農業鑑定競技…実物を見てその名前や用途、特徴を答える

農業科学基礎：野菜づくり…栽培・飼育体験、実物に触れる

命の教育 …卵から飼育した鶏を、食としていただく

「いただきます」「ごちそうさま」感謝の心を育てる

プロジェクト学習…食についての研究活動、料理教室開催など

3. 校外における食育の取り組み

平成 18 年度～ 20 年度実践活動 ～子どもたちの食育支援のために～

①食の布絵本・野菜のカレンダー製作 (フェルトで取り外し型)

②食のエプロンシアター製作と実演 (保育園・福祉祭りなど)

③野菜のおやつ普及活動…保育園で試食会、親子料理講習会

平成 19 年度～ 21 年度…保育園児との交流(野菜作り、収穫、調理)

平成 22 年度～ 24 年度実践活動 ～地域の野菜を使って～

①野菜の小物製作と配布…春の市、介護予防フォーラム

②野菜朝食料理教室の開催

平成 23 年度～現在 実践活動 ～乳・乳製品を使って～

①学童小学生との交流学习(保健センター)

食育劇(パペット)牛乳と野菜を使ったまんじゅうの調理



エプロンシアター



交流学习

4. まとめ

農業高校で学ぶ生徒たちは、野菜の栽培、家畜の飼育、家庭科の科目を通して農業と食に深く関わっており、食の大切さを地域に発信していきたいと意欲的に取り組んでいる。

交流学习・普及活動など地域との交流を深め、地域に根ざした食育活動を推進していきたい。